

市民公開講座

第36回日本神経救急学会学術集会合同企画

超急性期脳梗塞に対する取り組み

埼玉県および川口市立医療センターの取り組み

埼玉県では2018年から既存の救急医療情報システムを利用して埼玉県急性期脳卒中治療ネットワークを構築し、脳卒中治療に係る搬送体制を整備しています。血栓溶解療法および血栓回収療法が常時実施可能な医療機関を「基幹病院」と呼び、血栓溶解療法のみ実施可能な医療機関を「連携病院」と呼びます。川口市立医療センターは「基幹病院」として体制の整備を行い患者さんの予後改善に向けて取り組んでいます。後遺症を残さないためにはいかに早く発見するかも重要です。当院での取り組みとその成果、脳卒中の初期症状などについてわかりやすく講演いただきます。

日時

2022年6月25日（土） 18：00～19：30

会場

フレンジア
（川口市川口1-1-1 キュポ・ラ本館棟4階）

座長

川口市立医療センター
救命救急センター センター長
直江 康孝



演者

埼玉県 医療整備課
地域医療対策担当
米山 沙里

川口市立医療センター
脳神経外科 部長

古市 眞

演者プロフィール

日本脳神経外科学会指導医
日本脳神経血管内治療学会脳血管内治療指導医
日本脳卒中学会脳卒中指導医
日本脳卒中の外科学会技術指導医

注意事項

感染対策のために座席数を制限していますので予約制とさせていただきます。
発熱、風邪様症状がみられた方は参加を見合わせていただくようお願いします。
会場内での飲食、大声での会話はお控えくださいますようお願い申し上げます。

予約先：学会サービス（裏面） TEL 03-3496-6950 FAX 03-3496-2150

市民公開講座（第36回日本神経救急学会学術集会合同企画）

参加申込書

参加料 無料

定員 70名（定員になり次第、締め切らせていただきます）

申込方法 この用紙に必要事項をご記入の上、FAXにて
お申込み下さい。

※ご記入いただく個人情報は、本講座の業務以外には使用いた
しません。

.....

ふりがな	
氏名	
連絡先(電話番号)	
参加希望人数	

申込み先 学会サービス FAX03-3496-2150